

夜間中学における教育課程の工夫等について

	都道府県	設置主体	学校名	教育課程の工夫等
1	北海道	札幌市	星友館中学校	習熟度別に6コース（日本語、スタート、ベーシック、スタンダード、チャレンジ1、チャレンジ2）を設定し各コースのカリキュラムに基づいて授業。ほとんどの授業において複数教員による指導体制を整え、ボランティアによる支援も導入
2	埼玉県	川口市	芝西中学校陽春分校	数学・英語は習熟度別、国語・社会は少人数、3年生については日本語の習熟度を考慮し国語・社会は日本語の支援を行いながら授業を行っている
3	千葉県	市川市	大洲中学校	個々に学習経験の差があるため、技能教科以外の多くは習熟度別学習を実施
4	千葉県	松戸市	第一中学校みらい分校	ベーシック、ミドル、チャレンジ、スタートの4コースに分けて授業を実施（全員学習の教科あり）
5	東京都	墨田区	文花中学校	習熟度別クラス編成。日本語学級4クラス、普通学級4クラス
6	東京都	大田区	糞谷中学校	日本語の習熟度により3つの学習グループを編成
7	東京都	足立区	第四中学校	一般学級は、国語の習熟度や進学希望を原則に4クラスに分けている。日本語学級は、日本語の習熟度を原則に5クラスに分けている
8	東京都	江戸川区	小松川中学校	通常学級（習熟度別クラス）と日本語学級
9	大阪府	大阪市	天満中学校	学年にとらわれずに日本語・国語力に応じて5展開の習熟度別学級編成（実技教科合同授業）
10	大阪府	大阪市	文の里中学校	日本語の習熟度別に3クラス編成
11	大阪府	大阪市	東生野中学校	学年にとらわれず習熟度別学級編成（5学級）。初級クラスは国語（日本語）の授業時間が多い
12	大阪府	堺市	殿馬場中学校	国語・社会・数学・理科・英語の教科はコースに分けて行う。日本語指導の必要な生徒には一部個別指導も行っている
13	大阪府	岸和田市	岸城中学校	国語・日本語の習熟度に応じて4コース編成。コース内でも学力差が大きいため日本語指導が必要な生徒に対してはTT、少人数指導。数学は3コースに分け、さらにコースの中でT3、T4など少人数指導
14	大阪府	守口市	さつき学園	日本語の理解度によりクラス分け（1・2・3組、基礎コース）
15	大阪府	八尾市	八尾中学校	6クラス編成で、1～3組は中学校教育課程、4～6組は国語（日本語）学習が中心のクラス
16	兵庫県	神戸市	丸山中学校西野分校	学力や日本語力により習熟度別の6クラス編成（実技教科3学年合同授業）。年度途中でもクラス編成の見直しができるように、6クラスとも同じ時間割
17	兵庫県	神戸市	兵庫中学校北分校	国語、数学は全学年生徒を習熟度別にクラス編成（国語7クラス、数学6クラス）。英語は学年内を習熟度別編成。社会、理科は各学年ごとに実施。その他、保体、音楽などは全学年一斉授業を実施。
18	兵庫県	尼崎市	成良中学校琴城分校	学年の枠を外し、能力に応じて日本語、数学は5クラス編成、社会、理科、英語は4クラス編成（全校一斉学習の教科あり）
19	奈良県	奈良市	春日中学校	年齢や学習経験、母語などが様々なため少人数の学習グループ（6グループ）を編成（一斉合同学習の教科あり）
20	奈良県	橿原市	畝傍中学校	個別学習で、生徒を3グループに分け1グループに2人の担任の職員が入り、個々の学習課題に応じた教材を作成し、少人数や個別指導を実施するほか、生徒全員が一つの教室に集まる合同授業も実施
21	広島県	広島市	観音中学校	学年に関係なく生徒の学習到達度に合わせて学習グループを編成（合同学習の教科あり）
22	広島県	広島市	二葉中学校	学年に関係なく生徒の日本語等の学習習熟状況や進路希望により4グループに編成（全員学習の教科あり）
23	徳島県	徳島県	しらさぎ中学校	学力や目標、日本語レベルに応じて5コース設定。各授業に複数教員を配置しTTで生徒の学力差に対応
24	福岡県	福岡市	福岡きぼう中学校	1、2学年合同で希望に応じてベーシックコース設定。授業には教科担当以外に最低1名の教員補助（実技系教科合同授業）